



## たばこ使用と健康 Tobacco Use and Health

### ICN の所信：

たばこの蔓延は、慢性で予防可能な疾患と、死亡の重大かつ深刻な原因であり、公衆衛生上大きな脅威になっている。それにもかかわらず、たばこ使用の抑制策は依然として不適切である。

国際看護師協会（ICN）は次の事柄を目的とした政策と活動に力を入れる。

- 全ての公的な場所、学校および職場でのたばこ使用を禁止する。
- 看護師および看護学生のたばこ使用の予防と排除をする。
- 各国看護師協会（NNAs）にその施設内や会議、その他の行事での禁煙方針採用を勧告する。
- 受動喫煙から人々を守るために、他の国際政府組織、NGO 及び保健医療専門組織との連携を促進する。
- NNAs と看護師が禁煙の支援をすることを支持する。
- WHO たばこ規制枠組条約（FCTC）の完全な実施の支持を継続する。
- たばこフリーの職場のための禁煙プログラムの実施を支持する。

ICN は、会員協会が他の国内組織と協力して、たばこが健康にもたらす有害な影響に対する政府と一般市民の注意を喚起し、たばこ使用の減少、中止及び、廃絶を政府に働きかけるよう勧める。具体的には、ICN は次のような各国内での活動を推奨する。

- たばこの広告や販売促進、たばこ会社による後援・財政援助などを禁止し、すべてのたばこ製品に目に留まりやすい警告をつける政策を支援するロビー活動をする。
- たばこ税引き上げなどの法的・財政的政策の導入に向けて政府との協働をする。
- 公共の場所での喫煙の禁止、学校、競技場、職場、航空機、レストラン及び、その他公共施設を禁煙とすることを支援する。
- 青少年など特にたばこ使用に陥りやすい弱者層をターゲットとする市民向け教育／広報活動に参加する。
- たばこ栽培農家への転作のインセンティブを提供する。
- 看護師に、禁煙のロールモデルとなることを推奨し、また喫煙する看護師に禁煙プログラムを提供する。
- 看護師に、喫煙予防と禁煙、受動喫煙の回避を看護通常業務の一部に組み入れるよう勧める。
- 看護教育カリキュラムの全課程にたばこと喫煙に関する情報を組み込む取組みをする。
- たばこを常用していながら禁煙環境に置かれている入院患者や、ケア施設の通所者・入所者を支援する方法を明らかにする。
- 禁煙のための教育と、たばこ規制プログラムを提供する。
- たばこ会社との連携またはたばこ会社からの資金提供がないようにする。

## 背景：

世界のたばこ使用は徐々に増加しており、肺がん、心疾患やその他の疾病による予防可能な死亡者数は年間 540 万人にのぼり、その 80%は開発途上国で生じている。何らかの行動をとらなければ、この数は 2030 年までには 800 万人に達すると予想されている。たばこの蔓延と闘うためには、公共の場所でのたばこ使用の禁止、たばこ使用の危険性を人々に警告すること、たばこ税の引き上げ及び、禁煙支援などの費用対効果の高い介入がある<sup>1</sup>。

ICN 看護師の倫理綱領<sup>2</sup>は、健康増進と疾病予防は看護師の基本的責任であると認めている。さらに看護師は一般市民が健康上・社会上必要としている行動を開始し、支援する責任を他の市民と共有している。

たばこ使用により生ずる健康問題が予防可能であることはきわめて明確である。WHO たばこ規制枠組条約<sup>3</sup>に関連する健康増進と疾病予防の指針と対策の強化が必要とされており、看護師はその実施者として最適である。また、看護師と NNAs はたばこに関する研究とその結果の普及に関わるべきである。

1999 年採択

2006 年・2012 年改訂

以前の声明：喫煙と健康

## 関連 ICN 所信声明：

- 環境およびライフスタイルに関する健康リスクの低減
- 看護師の労働安全衛生
- がんの予防および早期発見における看護師の役割

2012 年（公・社）日本看護協会訳

- |   |
|---|
| <p>* 文書中の「看護師」とは、原文では nurse(s)であり、訳文では表記の煩雑さを避けるために「看護師」という訳語を当てるが、免許を有する看護職すべてを含むものとする。</p> <p>* ICN 所信声明の著作権は、国際看護師協会(ICN)にあり、ICN の許可のもとに、(公・社) 日本看護協会が日本語訳を作成しました。許可の無い商業目的での使用を禁止します。</p> |
|---|

<sup>1</sup> WHO、世界的なたばこの流行に関する WHO 報告書、2008 年 The MPOWER パッケージ、ジュネーブ

<sup>2</sup> 国際看護師協会 (ICN)、看護師の倫理綱領、2006 年改訂

<sup>3</sup> <http://whqlibdoc.who.int/publications/2003/9241591013.pdf>